



【2月以降の活動予定他】

◎外国人お遍路ガイド

日時：第18回 2月3日(月) 10:00～
第19回 2月22日(土) 13:00～

◎インドネシアの交流会

日時：2月15日(土) 11:00～15:00
場所：吉野川市民プラザ
参加費：無料

◎第10回理事会

日時：2月22日(土) 15:00～
場所：文化研修センター

◎「多文化共生交流会～知り合おう、ふれあおう、認めあおう～」

日時：3月2日(日) 13:30～16:00
会場：文化研修センター多目的ホール(東側)

◆恒例行事となった「もちつき大会」

萩森 健治

晴天に恵まれた1月19日、西麻植青年会館主催の「もちつき大会」が開催され、約60人が参加。YIAとの共催は7回目。会員や日本語教室で学ぶベトナム、インドネシア、カンボジア出身の人たちなど40人が参加。西麻植地区の方たちと交流をしました。



もちつきに参加したベトナム出身のハンさんが感想を寄稿してくれました。

故郷を思い出す「もちつき」 ター・ティ・ハン

初めて「もちつき大会」に参加しましたが、ベトナムのお正月を思い出して懐かしかったです。

私は、5年前に日本に来て今は家族3人で鴨島町に住んでいて、介護福祉士として石井町で働いています。19日の「もちつき大会」に7歳の娘と初めて参加しました。日本のお正月は終わりましたが、ベトナムのお正月は1月末からです。ベトナムのお正月では、家族や地元の



人々が集まって伝統的な行事を行います。その一つが「もちつき」でした。今日、朝の9時に大会場所に来たとき、地元の人や先生たちが集まっていろいろ準備してくれています。もち米を洗ったり、道具を準備したり、蒸す鍋、杵と臼など、それを見るととても懐かしかったです。ベトナムでは、子どものとき何回も「もちつき」に参加しましたが、今は「もちつき」がなくなりました。

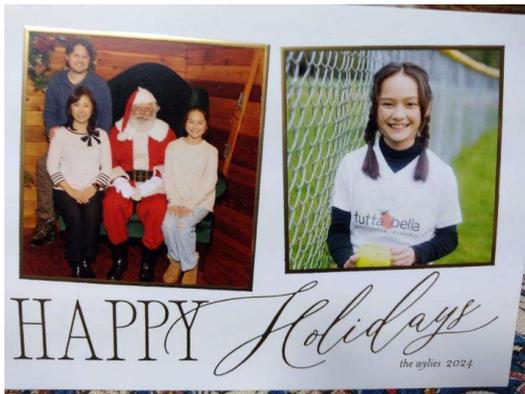
蒸されたご飯を臼に入れて、力を持った男の人が杵でつく。見た時は簡単だと思いましたが、自分でやると簡単ではありません。美味しいおもちができるまで、いろいろ工夫や段階があります。私は初めてで面白くていい体験になりました。娘も何回もやってみました。本当に良かったです。ベトナムでは、いろいろな食べ方がありますが、普通は2個のおもちの間にハムみたいな物をはさんで食べます。日本では、ぜんざいに入れて食べるんですね。ぜんざいは、前にも食べていましたが、今日のぜんざいは外国人のために、ちょっと調整してもらったかなと思いました。めっちゃ



美味しかったです。柔らかいおもちのぜんざいを食べると最高。たくさんいただきました。食べながら地元の人や各国の人と色々話して交流できました。外国人の私たちのため、良いイベントを行っていただき本当に心から感謝申し上げます。来年もぜひ参加します。皆さん、ありがとうございました。

◆元ALT エリックさんからのクリスマスカード 後藤田 溜美子

元ALTのエリックさんからクリスマスカードが届きましたので紹介します。徳島の事を思い出してくれて元気に過ごされてる様子を嬉しく思っております。



エリックさん、妻のYukoさん、お父さん
娘のHanaさん

Happy New Years Gotoda – Sensei!

We hope you had a nice 2024. Our year went by quickly. Hana is on a basketball and softball team. I am enjoying watching ice hockey and gardening. Last summer we grew kabocha, togarashi, shishito, sudachi, fuji apples, kabu, komatsuna, mizuna, daikon, and shiso.

We will be in Tokyo for New years and will also go skiing in Niigata. It should be a fun and delicious vacation. Please tell everybody hello and have a wonderful and healthy 2025!

◆日本語教室元受講生チャーさんの紹介

萩森 健治

以前に日本語教室で勉強していたタイ出身のチャーさんは2年前に結婚、出産し、現在は高松で家族3人で元気に暮らしています。チャーさんは2017年10月に来日し、鴨島町の縫製会社で5年間技能実習生として働いていました。2018年に日本語教室に来て、2019年度の出席回数は40回、2020年度は33回と2年連続で最多出席賞を受賞。また、2021年の徳島県

日本語弁論大会に出場するなど大活躍しました。ベトナム出身のチンさん、タムさん、ホックさんらと大の仲良しで、井口さんも交えて一緒にお花見、公園、動物園などに行きました。日本語教室に来る日の午前中には、大声で「おとうさん!」と言いながら我が家によく来てトムヤムクンなどのタイ料理を作ってくれました。



森林公園：右端がチャーさん

2021年の夏ごろから教室に来る回数が増

え、つきり少なくなり、彼氏でもできたのかなと少し気になっていました。そのうち2022年の春ころ「赤ちゃんができたみたい」との連絡があり、びっくりしました。高松にいる日本人の彼氏と結婚するとのことで、技能実習期間の満了までに、国際結婚の手続きや日本での出産が間に合うかどうか、他人事ながら心配でした。チャーさんからの依頼で、大阪にあるタイ領事館に井口さんも同行して国際結婚の手続きに行きました。また、チャーさんに付き添って吉野川市医療センターにも検診に行きました。チャーさん自身は、市役所での国際結婚の手続きや母子手帳の申請、タイ国内での書類申請など自分でやり遂げました。そして実習期間の期限ギリギリの12月にめでたく結婚と出産が間にあいました。

2023年1月に妻と高松に行ったとき、チャーさん親子と面会。2024年5月の連休中にチンさんの休暇予定と合わせて一緒に我が家に



チャーさん家族

宿泊しました。赤ちゃんはチャーさんそっくりの元気な女兒で、今は2歳になりました。